

【開催目的】

大規模氾濫による災害の軽減に資する取組を総合的かつ一体的に推進するため、「静岡県西部・中東遠地域大規模氾濫減災協議会」を開催しました。新たに高齢者福祉部局及びダム管理者が参画して、関係機関が連携して取組むべき事項について協議し、各構成員が実施している減災に係る取組状況や取組予定を共有しました。

【開催概要】

日 時: 令和元年5月31日(金) 15:00~16:45
 会 場: 静岡県浜松土木事務所 1階大会議室
 出 席: 下記協議会委員参照
 議 事: (1)協議会開催の経緯 (6)今後のスケジュール
 (2)協議会規約の改正 (7)その他
 (3)平成30年7月豪雨の概要について
 (4)令和元年度の取組方針
 (5)平成30年度・令和元年度の主な取組

協議会開催状況



【主な発言内容】

- ・掛川市長: 水防法で義務化されていない中小河川についても、洪水浸水想定区域図を作成して欲しい。
- ・浜松市危機管理監: 市町ではハード対策への対応に限界があるため、国・県において推進して頂きたい。
- ・気象台長: 洪水・土砂の複合災害を対象に、ワークショップを行政職員向けに実施していく予定である。

発言の状況

発言の状況	浜松市 危機管理監	磐田市 副市長	掛川市長	袋井市 都市建設部長	湖西市 市民安全部 長兼危機管理監	御前崎市 危機管理 部長兼危機管理監	菊川市 危機管理監 兼危機管理部長	森町長
危機管理部参事 (防災対策担当)	西部地域局副局長 兼西部危機管理監	健康福祉部 長寿政策課長	交通基盤部 河川砂防局長	袋井土木事務所長	浜松土木事務所長	静岡地方気象台 防災管理官	浜松河川国道 事務所長	電源開発(株)水力発 電部中部支店長
								